

は ち ろ う が た

八郎潟

広報

平成17年

11月

No.545



平成17年度 合同金婚式

～50年の道のりをかみしめて～

10月20日、八郎潟町農村環境改善センターで
合同金婚式が開催され、24組の方々がめでたく
金婚を迎えられました。



知事の市町村懇談会

寺田知事と市町村が意見交換を行う「市町村懇談会」が10月12日、八郎潟町農村環境改善センターで開催されました。

この懇談会は、地域分権社会に対応していくため、県・市町村・民間がそれぞれの役割を分担しながら、地域の自立を実現していくことを目的に行われました。

県からは、寺田知事、秋田地域振興局長ら18名が出席。八郎潟町からは町長を含む各分野の代表11名が意見交換に参加し、これからの八郎潟町や県がどうあるべきかを話し合いました。懇談会を参観された方も約20名ほどおりました。

市町村懇談会で話し合われた内容の一部をご紹介します。



土橋町長（町からの要望）

今後の課題として国体会場のアスベストの問題、上水道の問題、これは、現在馬場目川の水を飲料水に使っているが、夏場の渇水期になると八郎湖から水が逆流し、アオコを持ってきてしまうというもの。川の水が常に流れるようにするためにはダムが必要と思われる。

また、地域の活性化のための企業誘致等が課題となっている。

寺田知事

国体会場のアスベストの問題については、県の振興資金を活用するなどして対応してもらいたい。

上水道問題については、どの程度の水量が必要で、どのようなことをすればよいのか、地域振興局と話し合ってみてください。

雇用の拡大と雇用の確保というのは県の重要課題であり、今後も努力していくが、企業誘致については、八郎潟町に絞ってというのは難しい。



石井 裕さん
湖東3町
商工會會長

石井 裕さん

合併した商工会の課題として、高齢者や体の不自由な方のため

の商工振興を図りたい。

寺田知事

交通弱者に対するサービスを向上させるために、具体的に商工会と町がどのように動くかというメニューがあれば、県のほうでもサポートすることができ。早めに計画を出してほしい。



齊藤志郎さん
32区
町内會會長

齊藤志郎さん

市町村合併について、八郎潟町は合併できなかった。町としては自立計画を策定したが、財政的には非常に厳しい。

秋田県としては新法ができた後も合併促進の働きかけはしないのかどうか。

地域の活性化ですが、県で進めている安全・安心まちづくりについて、町内会でパトロールを実施している。まだまだ地域には力がある。県や町も、地域活性化についてもっと積極的に推進してほしい。

寺田知事

合併しないからといってどうこうするということはない。単独でも元気な道筋をつけてもらいたいし、どんなことでも協力

させてもらうという考えでいる。今後県としては市町村合併に対する積極的な推進はしない。

安全・安心まちづくりについては、県も同様に考えており、今後も県民の皆さんにご協力いただきたい。



筒井典子さん
八郎潟町
婦人會會長

筒井典子さん

婦人会としてできることは何か。

高齢者の事故防止の推進、国体で何ができるか、ボランティアとして町への恩返しを考えている。

会の話題として、水問題がよく話に出る。解決策はないのか？

寺田知事

県内の事故で亡くなった方の6割近くが65歳以上の高齢者。啓発活動を継続していく。

国体は県民総参加、約1万3千人のボランティアを要することになる。ご協力いただきたい。

八郎湖の水問題については、年内にも何かしらの対策や案を示す予定でいる。水道水については、金がかかるが秋田市には余剰水があるので、それを活用する策もあるのではないか。

また、今は水の浄化技術はすぐく進んでいる。八郎湖の水を浄化して、正常な水になるかを研究してみる必要があるのかもれない。

八郎湖の浄化は県の重要課題。農業水が一番の問題。年内にどんな意見が出てくるか、検討中。



川村秀雄さん
八郎瀧町
老人クラブ連合会会長

川村秀雄さん

交通安全について、警察署のほうで高齢者の事故防止のために様々なことを実施してくれており、今後も継続して頂きたい。

秋田県の自殺の多さについて、自殺をする人には経済的に苦しい人よりも、心の寂しい人が多いのではないかと思う。こういった人たちの心の救いとして何かないものか。例えば、和尚の講話などを行ってはどうか。

寺田知事

高齢者の事故防止のための事業については今後も継続していく。

自殺は県でも大きな悩みである。声かけ運動や地域の人の協力が必要である。



首藤健次さん
横浜電子工業(株)
代表取締役社長

首藤健次さん

水の問題は、県外とも連携し、幅広いプロジェクトとして取り組んでいただきたい。

webの活用について、農産物や観光などを宣伝することも含めて、もっと活用のしかたがある。この町にはまだ光ファイバーが敷かれていない。企業誘致するうえでの最低限の必要条件だと思っている。

八郎瀧町だけでなく、環八郎湖全体での新しい地域づくり、新しい環境づくり、新しい観光づくりという、今までの視点、今までの歴史とは違った見方で、新しいまちづくりができないか。予算がないのは事実だが、緊縮財政にならないように努力していただきたい。交付税の対象になるような情報を自治体に流してほしい。

寺田知事

光ファイバーの活用は、今後は不可欠であり、IT関係は県でも推進していきたい。すぐにも対応したい。この地域がどうなっているかについては、早速調べていつまでできるかも含めて連絡します。

予算については、高速道路やほ場整備などやるべきものはやっている。



野原千代さん
主婦

野原千代さん

県のゴミゼロ秋田に伴い、町でも生ごみのたい肥化を推進しており、実施する人、関心ある人が増加している。今後は燃えないごみのリサイクル等について県ぐるみで推進してほしい。そのためには、焼却炉ではなく、リサイクルするための施設の充実に力を注いでもらいたい。秋田市で行っている環境貯金を県としても取り上げてはどうか。

寺田知事

県民の環境に対する意識というものは今後もっと強くしていくかなくてはならない。県民に広く認識させていきたい。



渡部壽一さん
八郎瀧町認定農業者
連絡協議会会長

渡部壽一さん

米の価格について、年々下が

っている。農家に対してどう考えているのか。非常に厳しいものである。

農家については厳しい現状になっている。今後は認定農家に対しての補助制度や、経営安定のための価格保証制度などを設けたりしなければ非常に厳しいものである。

寺田知事



小野恵子さん
バレエ研究所
主宰

小野恵子さん

財政難で非常に厳しい現状だが、必要なものには、お金をかけてほしい。

寺田知事

財政難だろうと借金があるうと、必要なものはやらなければならぬ。もう少し建設的にやったほうがいい。



土橋征之さん
盲導犬利用者

土橋征之さん

盲導犬を使っている人にとつ

て、歩道に自転車や車が止まっていると非常に危ない。

ハード面のバリアフリーはなっていると思うが、ソフト面のバリアフリーの充実も図って頂きたい。盲導犬を連れたままでは入店拒否される場合が多くある。この点も改善をお願いしたい。

寺田知事

啓発活動が足りない。努力していきたいと思う。子供から大人まで基本的なマナーを守れるように啓発していきたい。



土橋吉晴さん
八郎瀧町
体育協会会長

土橋吉晴さん

体育協会で毎年実施している講演会の講師について、県のほうから紹介してもらえないか。県道の修繕について、小さな維持補修は投げやりになっている箇所がある。悪い箇所は早急に対応して頂きたい。

寺田知事

補正などで早急に対応したい。

◆今年度より◆

地域活性化 助成事業

～町内会が工夫を凝らし 事業を実施～

14区町内会

開催日 8月15日

○事業名

14区盆踊り大会

○内容

町内会の親睦を図り、盆踊りで交流会を行いました。金魚すくい、花火、輪投げ、射的等に利用。

○14区町内会長 畠山重雄さんの感想

14区町内会は、盆踊り大会と子供会の夏祭り大会を8月15日に毎年行っており、今回町からの助成金をいただき有難うございました。幸い盆踊り大会及び夏祭りも盛況に終わることが出来ました。子供からお年寄りまで町内全員が楽しく和をもてたことは先人への供養と地域活性化への道でもあり、今後とも期待するところです。宜しくお願い申し上げます。

26区町内会

開催日 8月15日

○事業名

川崎夏祭りと盆踊りの夕べ

○内容

子供から高齢者まで一同に会し、イベントの中で連帯を深め地域の活性化を図りました。金魚すくい、綿あめ、盆踊り参加賞などに利用。

○26区町内会長 桜庭富士雄さんの感想

「夏祭りと盆踊りの夕べ」と題し行ったイベント、8月15日夕刻。焼きそば、金魚すくい、綿アメ、花火コーナーと盛りだくさんの出店。帰省客も含め、多くの人々と賑わった。イベント時間を4時間と限定して行ったこと、各所にポスター掲示、役員及び班長さんの参加呼び掛けがイベント成功のポイントだったと思う。次回もふれあいを求めチャレンジしたい。

13区町内会

開催日 8月21日

○事業名

健康増進レクリエーション事業

○内容

三世代交流グラウンドゴルフを行い参加賞、施設利用料に利用。

○13区町内会長 相馬英雄さんの感想

数年前まで子供も多く、賑やかだった13区町内会も、少子高齢化が進み、いつの間にか行事が無いと皆が顔を合わせなくなって寂しさを感じていた折、町当局のご指導のもと「三世代交流グラウンドゴルフ大会」を開催いたしました。好天にも恵まれ、初心者から上級者まで、普段とは違った一面も見られるなど楽しいひとときを過ごしました。関係各位にお礼を申し上げますとともに、地域活性化の一助として、今後の事業の定着を期待しております。

9区町内会

開催日 7月31日

○事業名

9区町内会ふれあい交流会

○内容

町内会の親睦を図り、交流会を行いました。金魚すくい、花火、ビンゴゲーム等に利用。

○9区町内会長 小野儀一さんの感想

昨今、少子高齢化に伴い町内会活動が停滞しているなか、町内会予算等の問題もあり、町内会事業も制限されていますが、今年度からの地域活性化助成金事業により、有意義な交流会ができました。

今後とも町内会活動に幅広く活用していきたいと思いますので、助成金限度額の引き上げを要望いたします。

10区町内会

開催日 8月14日

○事業名

10区町内会野外納涼パーティー

○内容

町内会の幼児から高齢者まで参加したふれあい夏祭り、抽選会、金魚すくい、花火、ビンゴゲームなどに利用。

○10区町内会長 小玉景一さんの感想

今回で25周年を迎え、8月14日に町内会屋外パーティーをお盆で帰省された方々も多数参加して行われました。町からの地域活性化助成金を金魚すくい、花火、輪投げ、ビンゴゲーム、ジャンケン大会、全戸対象抽選会の賞品代として活用しました。帰省された方々と盆踊りで伝統芸能に触れ地元の老若男女と連帯を深め幅広く交流することができました。

浦大町町内会

開催日 8月14日

○事業名

第14回浦大町盆踊り大会

○内容

盆踊りで親睦を図り、交流会を行いました。盆踊り参加賞の一部に利用。

○浦大町町内会長 北嶋雄一さんの感想

浦大町町内会では、途絶えた盆踊りを復活させて「集落内の絆を深めることと、子ども達に伝統の火を受け継いでもらいたい。」との願いから細々と盆踊りを続けてきました。ところが、太鼓の修理に予算の大半を使い、参加者への賞品購入の費用が不足して、役員一同苦慮していました。

地域活性化助成金のお陰で、修理した太鼓使用と、盆踊り参加者に喜んでもらえる賞品とで、心ゆくまで盆踊りを楽しむことができました。

32区町内会

開催日 6月20日～10月18日

- 事業名
環境整備美化、健康増進事業
- 内容
地域の環境整備美化につとめ、グラウンドゴルフ大会で健康増進を行いました。ひまわり肥料、支柱杭、グラウンドゴルフ大会参加賞等に利用。
- 32区町内会長 齊藤志郎さんの感想
何とか、活力ある地域をつくりたいと皆さんで議論をしていましたところ、町の地域活性化助成金の助成を受け、充分ではありませんが町内の環境整備（花壇）、レクリエーション（グラウンドゴルフ大会）を実施しました。
家に閉じこもりがちな時世から脱皮をし、健康で語りあえる活力ある町内づくりを皆さんで目指したいと思っています。

1区町内会

開催日 10月16日

- 事業名
1区町内交流会
- 内容
町内会全戸による健康講演会を開き、ゲーム等で交流を図りました。講師謝礼、参加賞に利用。
- 1区町内会長 谷村鈴義さんの感想
1区町内会では、2年に一度町内会の老若男女が一堂に会して親睦を深める交流会を開催しております。今年は地域活性化助成金を活用して講師やゲームを充実させ、内容の濃いものにしました。秋晴れにも恵まれ、盛大に行うことができ、町内会長として、参加してくれた皆さんが喜んでくれたことに安堵の気持ちでいっぱいです。このように行われたのも町内の方々の協力、そして「地域活性化助成金事業」の補助があったからだと思っています。

8区町内会

開催日 10月23日

- 事業名
グラウンドゴルフ大会
- 内容
町内会の健康増進及びコミュニケーション図り、レクリエーション事業を行いました。グラウンドゴルフプレー代、商品代に利用。
- 8区町内会長 相馬忠幸さんの感想
町内会の健康増進とコミュニケーションを図ることを目的に、地域活性化助成金事業を活用して大潟村でグラウンドゴルフを行いました。前日より雨が降り心配しておりましたが、町内の皆様のトレーナー姿もりりしく、プレーも真剣に、楽しいひとときを過ごすことができました。これからも一日一日が活性化できると思います。

21区町内会

開催日 8月25日～10月31日

- 事業名
三倉鼻児童館環境整備事業
- 内容
地区の環境づくりのため子供からお年寄まで町内総出で児童館周辺を整備。砂購入、側溝などの補修などに利用。
- 21区町内会長 景山哲郎さんの感想
八郎瀧町最初の三倉鼻児童館として昭和38年建築以来43

15区町内会

開催日 8月21日

- 事業名
15区町内会レクリエーション大会
- 内容
地区住民がレクを通して交流を図り、盆踊りの伝承を行いました。金魚すくい、景品代に利用。
- 15区町内会副会長 松田重直さんの感想
同じ地域に住みながら、なかなか皆と交流する機会もない我が町内会。8月21日、以前から町内の悪臭で悩む水路の泥上げ、水路の不備を関係者で修繕作業を午前実施。午後から地域活性化助成事業を活用し町内会夏祭りを空き地で90名程参加のもとで開催。自らのアイデアによる宝探し、輪投げ、金魚すくい、カラオケ大会、盆踊りと老若男女一同で環境作業と地域の親睦の一日を楽しみ、まさに町内の明日への希望を持てる地域づくりの活性化につなげた。

33区町内会

開催日 9月18日

- 事業名
グラウンドゴルフ大会
- 内容
世代間を越えた交流、健康増進を行いました。参加賞、施設利用料に利用。
- 33区町内会長 石川重樹さんの感想
町村合併が見送られ、町事業の縮小、さらに町内会においても予算の少ない中、地域活性化助成金は大変ありがたい支援となりました。計画するにあたり、アンケートの結果、今回は「グラウンドゴルフ大会」を実施することになりました。いろいろな希望に応えるためにも町内に与えられた予算の範囲内であれば一事業に限らず実施できるようにしていただければより以上の世代間の交流が図られるのではないかと思います。

18区町内会

開催日 10月10日

- 事業名
町内会レクリエーション
- 内容
幼児から老人まで一同に介して親睦を図りました。徒競走、ゲートボールリレー、縄ないリレーなどを行い、参加賞に利用。
- 18区町内会長 工藤専悦さんの感想
幼児から老人までが一同に会する機会があまりない中で、今回の町内レクリエーションは総勢63名の参加だったが事業は成功したと思われる。また地域活性化助成金により景品を配付できたことは参加者にはとても好評だった。要望としては上限額のアップをお願いしたい。

年ぶりに、町当局はじめ多くの関係者のご指導ご援助により装いも新たに生まれ変わりました。

このたび、三倉鼻児童館環境整備、美化事業として地域活性化助成金の助成を受け、排水溝、花壇、掲示板の移設、塗装、碑石敷均し等に使用させていただきました。三倉鼻公園の花見、多くの句碑等、文化と歴史の絆として是非児童館を広く活用していただければ幸いです。

町の出来事・話題

第9回スポーツフェスティバル

晴天の中、大盛況

10月9日、中羽立運動公園全域で第9回スポーツフェスティバルが開催されました。

これは、町民の皆さんと町体育協会員が各種スポーツに触れ、お互いの親睦を図るとともに健康維持増進とスポーツの楽しさに触れてもらおうと毎年開催されているものです。

当日は、多数の参加者が訪れ、さわやかな秋晴れのもと、思い思いのスタイルでスポーツを楽しんでいました。



第5回全町ミニテニス大会

10月16日、第5回全町ミニテニス大会が町民体育館において開催されました。

ミニテニスは、近年老若男女問わずに手軽にできる軽スポーツとして親しまれており、7町内会、9チームが参加しました。

大会の結果は次のとおりです。

- ◎優勝 29区Bチーム
- ◎準優勝 8区町内会
- ◎3位 29区Aチーム



29区Bチームが優勝



第3回全町なわとび大会

10月9日、第3回全町なわとび大会が町民体育館で開催されました。

当日は、園児から一般まで約400名が参加。一回旋一跳躍のほか、二重跳びなどの競技が行われました。

大会成績は次のとおりです。

◆各種目優勝者

《敬称略》

※(内)は跳んだ回数です。
※新は大会新記録です。

- ☆一回旋一跳躍(2分間)
幼稚園 くどうだいき (231)新
- 保育園 秋本 理紗 (190)新
- 小学1年 遠藤 睦季 (268)新

- 小学2年 しだちはる (268)
- 小学3年 安田 有希 (314)
- 小学4年 嶋崎だいち (382)新
- 小学5年 石川 麻美 (355)新
- 小学6年 甲谷 望 (350)
- 中1男子 小野 健登 (367)新
- 中1女子 相馬 綾香 (310)
- 中2男子 小玉 優士 (322)
- 中2女子 菊地真美子 (269)
- 一般男子49歳未満 館岡 晴希 (250)
- 一般女子49歳未満 石川めぐみ (324)
- 一般男子50歳以上 渡部喜代志 (185)新
- ☆二重跳び(1分間)
小学2年 鳴海ゆうた (21)
- 小学3年 安田 有希 (75)
- 小学4年 青山 潤 (89)
- 小学5年 二田 え美 (72)
- 小学6年 浜野 夏実 (104)
- 中1男子 小野 健登 (119)新
- 中1女子 相馬 綾香 (88)
- 中2男子 齊藤 和 (95)
- 中2女子 中道 澄夏 (105)新
- 一般女子49歳未満 小玉 陽子 (90)



☆チームロープ(6人編成)

※回数は、2回の合計

- ・低学年(1・2年)の部
1年チーム (25)新
- ・中学年(3・4)年の部
桜庭チーム (58)
- ・高学年(5・6年)の部
八小バドAミントンチーム (252)
- ・中学校男子の部
八中男子青山祐チーム (164)
- ・中学校女子の部
八中女子一ノ関春美チーム (147)新
- ・一般女子の部
はっぴいチーム (51)



▲旧小坂鉱山事務所で説明を受ける町内会長の皆さん



▲康楽館前で記念撮影

町内会長研修で小坂町を視察
エコタウン構想、自立計画の
進め方について研修

10月14日、平成17年度町内会長研修が行われ、今年是小坂町を視察しました。

当日は、32町内会のうち18町内の会長が出席。研修では小坂町のエコタウンのゴミのリサイクルについてと、町の「自立に向けての取り組み方」について行われました。

はじめに、明治時代末期に建設された康楽館で演劇を鑑賞、古き良き文化財にふれることができました。その後、国指定重要文化財「旧小坂鉱山事務所」において、小坂町助役の歓迎を受け、小坂町総務課長より「エコタウン構想について」と「自立計画の進め方について」など約1時間にわたり説明を受けました。町内会長からはたくさんの質問も出て、有意義な研修となりました。

参加した町内会長の皆さんは今後のまちづくりや自分たちの町内会運営を考えていくうえでとても参考になったことと思います。

陸上自衛隊秋田駐屯地司令より
本町に感謝状が
贈呈されました

10月16日、陸上自衛隊秋田駐屯地において、陸上自衛隊秋田駐屯地司令より本町に感謝状が贈呈されました。

これは、秋田駐屯地53周年記念にあたり、本町が自衛隊の教育訓練に対し、訓練場所の提供などで支援、協力したことにより感謝状が贈呈されたものです。



結婚50年 今年は24組
合同金婚式

10月20日、平成17年度金婚式が八郎潟町農村環境改善センターで開催されました。

今年めでたく金婚を迎えられたのは昭和30年に結婚された24組の夫婦で、当日は23組の夫婦が出席しました。

記念撮影の後、式典が行われ、出席された夫婦に寿状と記念品が贈呈され、土橋町長が祝辞を述べました。



▲謝辞を行う松田健光さん

その後、金婚を迎えられた夫婦を代表して松田健光さんが「私たちが結婚して50年、夫婦として人並みに過ごすことが出来たのも、ひとえに皆様のご指導、ご厚情の賜物であり感謝の念でいっぱいです。戦後の激動期、厳しい試練を二人で助け合い苦難の荒波を乗り越えたことで、夫婦の絆が深まったように思います。その後の人生でも幾多の波風はありましたが二人三脚でがんばって参りました。このような佳き日を迎えられたのもこれまでお世話になりました先輩、友人、そして地域の方々のおかげであります。今後さらには絆を強め、健康に留意して、ささやかでも郷土発展に努めて参りたいと思います。」と謝辞を述べられました。

式典終了後は祝宴が行われ、共に歩んできた50年の思い出に会話が弾んでいました。



平成17年度

秋の粗大ゴミ等の

搬入のお知らせ

11月9日(水)～15日(火)

町では、直接搬入不燃粗大ゴミ等については、定期的に搬入日を設け、処理しています。平成17年度秋の搬入日については、次のとおり実施します。

◎日時

11月9日(水)～15日(火)
午前9時から正午まで
(土・日も行ないません。)

◎搬入場所

八郎潟町クリーンセンター

◎搬入できるゴミ

- ・不燃粗大ゴミ
- (自転車、ストーブ、オーデイオ機器、ボイラー、湯沸器等)
- ・不燃ゴミ
- (鉄くずなど燃えないゴミ)

◎料金

- ・不燃粗大ゴミ
- 1品目につき小 525円
- 大1, 050円

・不燃ゴミ

100kgにつき525円

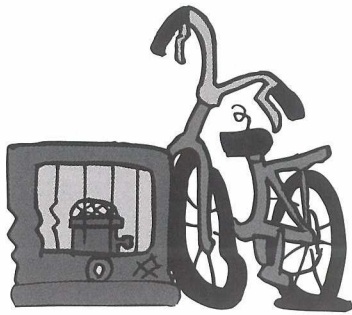
※計量作業がありますので、不燃粗大ゴミと不燃ゴミを分別して搬入してください。

◎搬入できないゴミ

パソコン、テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、バイク、タイヤ、農機具等。可燃ゴミ。

◎問い合わせ先

役場町民生活課
☎875-5806



「健康年齢」



医学博士

鷲谷 澄 夫さん

(栃木県宇都宮市在住
八郎潟町出身)



日本人の平均寿命は、江戸時代は40才、終戦後50才でした。だから一口に、人生50年と言われていたものです。これに比べると、現代日本人は、勿体ない位長生きになりました。

しかし、本来人間は、何もなければ120才まで生きられると言われていました。その面では、平均寿命はまだまだ伸びるかもしれません。唯、問題は、健康でどの位生きるかです。

今、日本人の寿命と健康年齢との差が、7年位あります。簡単に言うと、床に臥して死を迎えるまで、平均7年位病むということなのです。健康年齢と寿命が一致するのが、天寿を全うしたと考えます。もつとも、平均寿命以前に逝

く方は別です。

男性78才、女性85才以上の方で、ぴんぴんとして暮らしているうち、2、3日から1ヶ月以内の患いで、亡くなる場合は、理想に近い人生だったと言えましょう。

勿論沢山の例外もあります。

特に平均寿命というものは、オギャーと生まれた赤ん坊が生きられる年齢のことですので、70、80才まで生きた方は当然平均より限りなく100才に近く生きられるわけです。

秋田県人は決して長生きとは言えません。むしろ短命県です。しかし、健康寿命は、又、別物です。町を挙げて、健康寿命延長に努力して頂くよう、養生訓を掲示して参考に挙したいと思います。

一、自分に合った運動を見つけて、実行すること。仕事とこれに合っている人は最も幸。

二、生きがいや幸福感を見つけて。仕事や趣味の上で。

三、風邪をひかない注意。抵抗力が落ちると風邪にかかり易い。悪循環になります。

四、歯周病は早めに治療しておく。

五、小太りがいい、痩せ過ぎよりも。

六、食べ物、バラエティ豊かに。特に牛乳、乳製品、魚介類と野菜、果物。植物油性ドレッシングは絶品。

七、腹八分目。但し、三度規則正しい食。

八、うつ病に早く気付いて治療を受ける。



★インフルエンザ予防のために 予防接種をお勧めします

65歳以上の方のインフルエンザ予防接種を実施しています

インフルエンザは、空気中に広がったウイルスを吸い込むことよって感染します。流行は初冬から春先にみられます。典型的なインフルエンザの症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、普通の風邪に比べて、全身症状が強いのが特徴です。また、気管支炎や肺炎などの合併症を起こしやすいので、注意が必要です。

インフルエンザの予防接種は？

予防接種を受けるとインフルエンザにかかりにくくなり、またかかっても症状が軽くすみまます。接種後2週間ほどで抵抗力がつき、効果は5カ月間くらい続きます。インフルエンザが流行する前に、早めに予防接種を受けることをお勧めします。

◎接種料金の一部補助について

【対象者】
町内に住所のある方で
◇満65歳以上の方

●生活保護世帯の方

福祉事務所から発行される証明書書を医療機関に提示してください。

【受診方法】

※今年度から非課税世帯の全額補助は廃止しましたのでご了承ください。
予診票は医療機関に置いてありますので直接病院で受診し、接種して下さい。尚、医療機関によって、接種日が決まったり予約が必要な病院もありますので、事前に病院に電話等で

◇満60歳～64歳で心臓・肺・腎臓などの機能不全の病気により身体障害者手帳1級程度の方
【接種できる期間】
平成17年12月31日(土)まで
【町が補助する金額】
1,000円
(接種料金は医療機関によって違います。接種料金が1,000円を引いた金額が接種を受けた方の自己負担となります。)
ただし、次の方は全額補助となります。



確認の上、受診してください。
※感染の予防のためにインフルエンザの流行期は人混みを避け、日頃から十分な栄養や休養をとるようにしましょう。
また、外から帰ってきたときは手洗いうがいを中心かけましょう。

11月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
1日(火)	三歳児健康診査	平成14年4月生 平成14年5月生 平成14年6月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
2日(水) 24日(木)	母子手帳発行及び妊婦相談	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分
8日(火)	ひよこ教室	乳児を持つ保護者	保健センター	午前10時～正午
22日(火)	乳児健康診査	平成16年12月生 平成17年3月生 平成17年7月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
22日(火)	B C G 接種	平成17年7月生	保健センター	午後0時30分～1時15分受付

国民健康保険者別医療費と町の医療費状況

国保医療費 (平成17年8月分)		(単位:円)			
1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)	
八郎潟町	17,449	32,513	72,461	35,701	
医療圏内 (南秋・秋田・男鹿)	20,301	31,607	69,608	36,702	
秋田県	18,756	30,844	61,112	33,149	

平成17年度下半期 乳幼児健診・予防接種・母子手帳発行 日程のお知らせ

事業名	月日・曜日	受付時間	対象児
乳幼児健診	11月22日(火)	午後1時～1時30分	平成16年12月生 平成17年3月生 平成17年7月生
	12月19日(月)		平成17年1月生 平成17年4月生 平成17年8月生
	平成18年1月24日(火)		平成17年2月生 平成17年5月生 平成17年9月生
	平成18年2月28日(火)		平成17年3月生 平成17年6月生 平成17年10月生
	平成18年3月28日(火)		平成17年4月生 平成17年7月生 平成17年11月生
	1歳6カ月児健診		平成18年1月31日(火)
3歳児健診	11月1日(火)	平成14年4～6月生	
	平成18年2月7日(火)	平成14年7～9月生	
2歳児歯科健診	12月9日(金)	平成15年1～6月生	
予防接種	ポリオ生ワクチン	12月5日(月)	午後1時30分～2時
	B C G 接種	11月22日(火)	午後0時30分～1時15分
12月19日(月)		平成17年7月生	
平成18年1月24日(火)		平成17年8月生	
平成18年2月28日(火)		平成17年9月生	
平成18年3月28日(火)		平成17年10月生	
母子手帳発行日	11月2日(水) 24日(木)	午前8時40分～11時30分	平成17年11月生
	12月6日(火) 20日(火)		母子手帳の必要な妊婦
	1月6日(金) 25日(水)		
	2月3日(金) 22日(水)		
	3月6日(月) 23日(木)		

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

11月6日から12日の7日間

夜間延長及び休日開庁による 年金相談実施

11月6日(日)
12日(土)は
年金週間です。

県内の社会保
険事務所では、
11月7日(月)
から11日(金)
までの5日間、
受付時間を午後
7時まで延長
し、年金相談を
実施します。

※年金相談には年金手帳または
年金証書をご持参ください。な
お、年金相談センターは通常ど
おりの開庁時間となりますので
ご注意ください。

社会保険庁ホームページを
ご利用ください。
<http://www.sia.go.jp/>

◎問い合わせ先

秋田社会保険事務所

☎865-2391

また、11月6日(日)・12日(土)に県内の社会保険事務所に
おいて年金相談を実施します
(ただし受付時間は「午前9時30
分から午後4時まで」となりま
す)。
平日または日中、年金の加入
期間の確認や年金見込み額の照
会になかなか行けないという方
は、ぜひこの機会にご自分の年
金について考えてみてはいかが
でしょうか。



第7回

高齢者福祉大会 のお知らせ

◎日時 11月7日(月)
午後1時

◎場所 八郎瀧町農村環境
改善センター

◎内容
第1部 講演
演題
「八郎瀧町の中昔の話」

講師 八郎瀧町公民館
館長 北嶋雄一氏

第2部 演芸の部
民謡・踊り等様々なア
トラクションがあります。

◎問い合わせ先

役場福祉保健課

☎875-5813



昨年の高齢者福祉大会

小さな手帳に豊富な情報

2006年版あきた県民手帳

発売中! (1冊500円) 紺・黒

八郎瀧町での販売先 ローソン八郎瀧店

平成17年度 国勢調査について お願い

国勢調査は、町の財源を確保
する資料となるとても大切な調
査です。今回実施された平成17
年国勢調査も皆様のご協力によ
り、調査票の回収を終了致しま
した。ありがとうございます。

なお、今後、調査票の不明な
点について連絡を差し上げる場
合がありますので引き続きご協
力をお願いします。

八郎瀧町役場総務課

☎875-5801



八郎瀧吟社

川柳

疲れ知り尚働ける
今日の幸 草風

台風猛威弱い頃から
食い散らす 鳥人

疲れても明日の豊作
待っている 七習

豊作も豊満となれない
世の移り 迂人

お疲れさん勝ちも弱さも
酒とろり 無一

いつの世も弱音を悟す
日の恵み 梅香

旅疲れやっぱり我が家
一番だ 寒月

生きるさえ重荷と気付く
老の先 杉山居

随想録 ②

「あいさつ」 土橋 多喜夫



あいさつを交わすことのできるのは、人間にだけ与えられた尊い行為です。

おはようございます。から始まる一日のスタート、全く心が清められる気がいたします。

さて、あいさつのことについて考えてみましょう。

あいさつの内容には、激励・感謝・喜び・慰めになったりですばらしい結果となります。

人に財物を贈ることは、只一時的に目を眩ぼせるが、それに対して人に言葉を贈ることは、それにより終身の幸福を招くこととなります。お互い素直な気持ちと腹藏のない笑顔の交歓に始まり、人間関係をうまく保つていくことができると思います。

あいさつの躰は、幼児の時からと申されておりますが、ご家庭から始めることが大事です。本町の幼稚園児、小学校児童、中学校生徒のあいさつは、他に比較して素晴らしいです。

これからもあいさつを交わし合い、明るい地域、そして町づくりに一層のご尽力されますようお願い申し上げます。

(絵 安田敏雄)

あ…相手に差し上げる。
い…意志が通じ合う。
さ…さきがけて励行する。
つ…続けることに意義がある。

※社会生活上欠くことのできない要素が含まれています。

平成17年
飲酒運転
追放等の
競争 実施中

八郎瀧町の順位 (9月末)
全 県 (38市町村中)
8月末11位→9月末14位
男鹿・瀧上・南秋 (6市町村中)
8月末1位→9月末2位

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
9月中	0	1	0	0			
9月までの累計	0	6	0	0	6	29	14

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

駐在所速報

平成17年9月28日
五城目警察署
852-4100
八郎瀧駐在所
875-2045
真坂駐在所
875-2550

注意 連続3件の空き巣事件発生

🔑 [戸締まりを確実に]

事件概要

9月21日(水)町内で連続3件の空き巣事件が発生しました。戸締まりを確実にし、外出するときは、ご近所に声をかけましょう。

現場には犯人に結びつく資料がたくさんあります。被害に気づいたときは、手をふれることなく、そのままに、警察に通報してください。

また、留守をであることを覚られないように、注意しましょう。

(新聞・牛乳など溜めないなど)



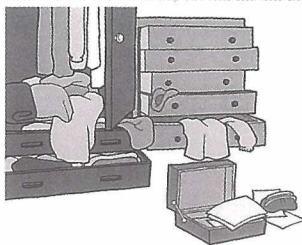
真坂駐在所 工藤聡 絵

「不審者を見かけたら通報を」

警察では、事件解決のための捜査及び警戒を強化しております。

不審者を見かけた場合は直ちに警察に通報をお願いします。通報が早ければ早いほど検挙率が高くなります。

地域の安全・安心のため、是非ご協力をお願いいたします。



情報プラザ

地域子育て支援センター 「はっぴい」からのお知らせ

- ◆げんきっこ広場であそぼ
- ◎期日 11月2日(水)
9日(水)
30日(水)
- ◎時間 午前9時30分～正午
- ◎場所 八郎潟中央児童館
- ◆マタニティレッスン
- 人形を使って赤ちゃんの入浴体験をしたり0歳児クラスの保育をみることが出来ます。妊婦さんだけでなく、これからパパになる方もどうぞ。
- ◎日時 11月18日(金)
午前10時～11時
- ◎場所 八郎潟保育園
- ※ご希望の方は11月14日まで八郎潟保育園にご連絡ください。
- ◎問い合わせ先 八郎潟保育園
☎875-5172

みんなの登校日のお知らせ ～この機会に学校を見てみませんか～

県では公立の幼・小・中学校を対象に「みんなの登校日」を実施しています。
この事業は、地域の方々が教育の場に積極的にかかわっていただき、学校・家庭・地域社会の一掃の連携と協力の下に教育の充実と発展を図るものです。
これを機会に子どもたちの学習している姿や部活動などを見てみませんか。
各学校では、プログラムを組み次の日程により行います。

- ◆八郎潟幼稚園
- ・日時 11月8日～10日
午前10時～11時
- ・連絡先 ☎875-27734
- ◆八郎潟小学校
- ・日時 11月7日～11日
午前8時35分～
- ・連絡先 ☎875-27221
- ◆八郎潟中学校
- ・日時 11月7日～11日
午前8時45分～
- ・連絡先 ☎875-2053

役場直通電話番号・メールアドレス

- 役場代表 ☎875-5800
- ◆総務課 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆産業課 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆出納室 ☎875-5804
suitoushitu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆町民生活課
(戸籍係) ☎875-5805
(町民生活係) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.akita.jp
- ◆税務課 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆福祉保健課
(国民健康保険係) ☎875-5808
(福祉係) ☎875-5813
fukushi@town.hachirogata.akita.jp
- ◆建設課 ☎875-5809
kensetu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.akita.jp
- ◆水道課 ☎875-5811
suidou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆教育委員会 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.akita.jp
- ◆農村環境改善センター
(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.akita.jp
- ◆保健センター ☎875-2800
hokensenta@town.hachirogata.akita.jp
- ◆オリンピック記念会館
(社会体育・スポーツ) ☎875-5500

里親制度のお知らせ

里親は、いろいろな家庭の事情で、家族と一緒に生活することができないお子さんを、里親の登録を受けた方のご家庭にお願いして養育する制度です。
里親には①養育里親②親族里親③短期里親④専門里親の4種類があり、審査を受けた後に登録されます。

- ◎問い合わせ先 里親登録のご希望や制度の詳細い内容については、県子育て支援課又は児童相談所へお問い合わせください。
- ◎問い合わせ先 県健康福祉部子育て支援課 ☎860-13344
- 県中央児童相談所 ☎862-7311

無料登記相談会の開催

- ◎内容 土地の測量、境界問題、分筆、合筆、地積更正、地目変更等の登記手続きについて建物の測量、新築、増築、滅失などの登記手続きについて
- ◎日時 11月12日(土)
午後1時～4時
- ◎場所 秋田市文化会館 第4会議室
- ◎主催 秋田県土地家屋調査士会 秋田支部
- ◎問い合わせ先 半田土地家屋調査士事務所 ☎855-6555

献血車が来町します。皆様の協力をお願いします。

- 輸血用血液が全国的に不足しています。次の日程で献血車が来町します。皆様のご協力よろしくお願います。
- 12月2日(金)
- ◎八郎潟町役場 午前9時30分～11時
- ◎うたせ苑 午後1時30分～2時30分
- ◎湖東総合病院 午後2時45分～4時
- ◎問い合わせ先 八郎潟町保健センター ☎875-2800

防衛庁採用試験のご案内

◎応募資格

平成18年4月1日現在、15才以上17才未満の男子で、中学校卒業者又は平成18年3月中学校を卒業見込み者含む。

◎受付期間

平成17年11月1日、

平成18年1月10日

◎試験日

平成18年1月14日

◎試験会場

陸上自衛隊秋田駐屯地

◎受験案内及び問い合わせ先

自衛隊秋田募集案内所

☎864-4929

ホームページ

http://www.akita.plo.jda.go.jp

秋田県農業研修センター 11月の「研修」のお知らせ

◆パソコン農業簿記 講座研修

◎内容

「基本操作から青色申告書の作成」

◎日時

11月15日(火)～16日(水)
午前10時～午後4時

◎受講料

◎定員

◆手作り体験研修「野菜」

秋野菜を使った漬物づくりを体験。葉もの(白菜)、大根等の簡易、長期保存の方法等

◎日時

11月25日(金)
午後1時30分～3時30分

◎受講料

1,000円

◎定員

20名

◎申込及び問い合わせ先

秋田県農業研修センター

企画・研修班
☎0185-45-3113

八郎潟幼稚園就園児・八郎潟小学校就学児 健康のお知らせ

◆八郎潟幼稚園就園児 健康診断

◎対象者

平成18年4月から八郎潟幼稚園に入園予定の幼児

◎日時

11月17日(木)
午後0時30分～

◆八郎潟小学校就学児 健康診断

◎対象者

平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの方

◎日時 11月15日(火)
午後2時～

◎場所 八郎潟小学校

◎問い合わせ先 八郎潟町教育委員会
☎875-5812

法律無料相談所の開設

当日は弁護士が相談にのります。

予約制になっていきますので、電話で予約してくださいようお願いします。

◎相談日

11月25日(金)
午後1時30分～2時30分

◎場所

一日市コミュニティ防災センター
予約及び問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎875-3871



八郎潟町善意銀行
八郎潟町社会福祉協議会

10・13 26区 伊藤 昭二様
香典返し(亡父 正一さん)
金 30,000円

9・30 湖東総合病院 様
病院祭バザー収益金
金 39,775円

◆預託状況

(平成17年10月16日現在)

善意

戸籍だより

(9月届出分)

◎健やかに

8・6 石川 翔海(とあ)・男
(儀明・幸子) 2区

※前月号にて誤記につき再掲

(10月号で「幸子さん」を「里美さん」と誤って掲載しました。訂正してお詫びいたします。)

◎ご冥福をお祈りします

9・3 落合ヒサノ(103歳) 13区
9・9 千田俊一郎(93歳) 19区
9・17 北嶋カツエ(90歳) 22区
9・21 齋藤 忠雄(71歳) 23区
9・22 北嶋 ミエ(91歳) 19区
9・22 鈴木清之助(84歳) 15区
9・29 工藤 貴子(57歳) 31区

町のミニ統計(9月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,354人	(-5人)	(-52人)
女	3,865人	(-5人)	(-47人)
計	7,219人	(-10人)	(-99人)

◇世帯数

2,480戸(-1戸)(+17戸)

※住民基本台帳

◇出生 2人(28人) [31人]
◇結婚 0組(11組) [20組]
◇死亡 7人(66人) [62人]

※()は1月からの累計、[]
は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

物損事故 10件(77件) [53件]
人身事故 3件(20件) [24件]

※()は1月からの累計、[]
は昨年同時期の累計

ふるさと散歩

No.214

昭和10年頃の一市尋常高等小学校の話 (6)

さて、石川先生が学校に来なくなつてから、校長先生もまた大変であつたでしょう。石川先生の結婚話が年度末であれば、新年度から師範学校出の新しい先生をまわしてもらうとか、何とかなつたでしょうが、年度の半ばで、資格を持った先生が居らなくて、町長さんや主だった人たちと相談したのでしよう、良い先生をつれて来てくれました。一人残らず、大人でも子供でもみーんなが知っている人、学校の向かいのお寺、清源寺の方丈さん、志田天外大和尚さんだもの、お名前までは知らなくても、皆の知っている和尚さんが先生に来てくれたもの皆うきうきして待つておりました。教室の戸をガラガラど開けて入つてきました。校長先生と一緒に。校長先生が色々難しい話を始めました。先生の言う事より俺だば同級生の話さばり気とられで、何たご言われだがさつぱり分からなかつた。校長先生の話が終つると、突然大きな声で、「今度、私が先生だ」て言つた声の大きごと大きな声で、俺だけ、又ごしやがえだたべがど思つてびつくりしたども叱られだつてながつた。お経あげる時そのままであつた。それでも自分で気付いたげで、今度少し小さい声で読方の本出させだ。俺だけ何悪いごどねし、一回も叱られだ事が無いような振りして、背中伸ばして先生の顔を見であつた。先生が一だが二だが出してて言つたつて、どごが一だが二だが知らねべ、さつと隣の童の出してある所を見で、同じ絵のついでる所を開いで、知らねふりしてあつた。幸い、俺さは読まじ当でねで別の童さあでだてがねえがつた。それから、「帳面出して、今読んだどご書げ」て書がさ

れた。良い家の童だば、青い細い線で十文字に升目の付いだ帳面で、その四角の中さ一つずつ良ぐ削られた鉛筆で字つこ書げば良いたて、俺の机の上にだば、前に書いたどおり、藁半紙の帳面ど、たつた一本の鉛筆だけ入つてるペン入れだだけだ。鉛筆取れば何も入つていない。それでも一応蓋をして、本の字の真似をして字らしいものを書いた。帳面に線が無いから、線が長すぎたり短すぎたりする。長いのはそのままにして短い線にはもう一度加えて線を書く。今度は長すぎたが消しゴムが無いからそのままにして次の一面を書き、出来上がつてみればクイズ

の判じ物の字のような絵のようなものが出来上がつている。それでも出来れば面白くて、また次の文字にかかる。気が付いたら先生が後ろからじいっと見て居た。叱られるがな思つて首を縮めたら、この子はどういふ家の子かわがつたんでねべが、もしかせば毎年涅槃の晩げに寺さアンビ餅売り来る婆の孫で、説教が始まれば一番前さ座つて、わからないはずの話最後まで聞いて帰る子供だと見覚えがあつたかも知れね。見覚えなどあるはずねども俺はそう思つた。したら先生は俺の頭撫で、「うん、良く勉強してな、こえがらもしつかり勉強せや」て言つてくれだ。何にも叱られねで褒められだじ初めてであつたど思ふ。

そして、四、五日何事も無く、教室にえらじも面白みついできたころ、一時間目始まつたら、また校長先生が女の先生どご連れてきた。「今日は男の志田先生が用事があつて来られねがら、女の志田先生に来てもらつた。皆おどなしく、良く先生の言ふ事聞いてしつかり勉強するように」て言つて自分の受け持ちの教室の方さ行つてしまつた。なんぼ校長先生がて、おどなしく言われだつて、お寺の近所の子や、中嶋の方が来てる生徒たちは、皆知つて、こそこそ話はじめる訳だ。「この先生だけ、お寺さ嫁こなつた先生だべ。」「馬鹿け、嫁こでねば兄ど妹で夫婦ならえるもんでねべ、んな仲人えで、嫁もらわじや。」「あら、先生こつち見たあら、あどやめれ。」

て、皆真面目に勉強はじめだども、お寺さ嫁こなる前は一日市の学校の先生であつた人だから、とても分かり易く、俺らみたいな子には、読んで嘔むように、書き取りなんかも、手を取るようにして教えてくれる物だてがね、本当に勉強が好きになつた。それでも翌日にはまた男先生が来て、葬式や法事の時はお寺の先生が来た。なにしろ、檀家の多い大きいお寺だから葬式も多いから女の先生の来る時も多く、自分の先生のように教えてもらつて勉強つてこうやつてするものか、と少し知つた。読み方、書き方、体操は嫌いであつたが、算術と唱歌、それに図画は好きになつた。ただ、他の子は八色か十二色のクレヨンなのに、俺は去年買った時は六色であつたが今は短くなつて、非常に書きづらく悔しかった。そんな時、近所の料理屋の女が飯食わせでもらえず腹をへらしておつたので、婆の店で売つて居る蒸芋を婆どつから貰つて、半分こして食つたりしておつた。その女が十二色のクレヨンを内緒で買つてくれた。俺は嬉しかつたが、女は哀しそうな顔をしておつた。次の日から女はいなくなつて別の女がきておつた。俺は十二色のクレヨンできれいな絵を描いて得意であつた。もう教室を抜け出して遊びまわることはいなくなつた。

▼7月から㊦と二階に広報を担当することになりました㊧です。
▼最近、急速に寒暖の差が大きくなり、日が暮れるのも早くなつてきました。刻一刻と冬が近づいてきています。おかげで、朝、布団から出たくなくて、葛藤との戦いの日々を送つています。
▼今回は㊦が都合により不在のため、私が仕上げをするのになりました。まずは無事に発行できて安心。これからもよろしくお願いします。(㊧)

11月の行事予定

- 4日(金) ・町道中央線竣工式
・八郎湯町表彰式
- 6日(日) ・消防団駆付訓練
・秋の火災予防運動
(~12日まで)
- 9日(水) ・成分献血車来町
- 15日(火) ・小学校就学児健康診断
- 17日(木) ・幼稚園就園児健康診断

文・一日市II嶋崎 利雄
(つづく)

*広報八郎湯

No.545

*発行/八郎湯町役場・編集/総務課

〒018-1692

秋田県南秋田郡八郎湯町字大道80

*☎018-875-5800

☎875-3096

*印刷/株八郎湯印刷